

令和5年度

県立広島大学助産学専攻科入学試験

専門科目入学試験問題

(母性看護学・小児看護学)

試験時間 10:00～11:00

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題冊子(14ページ)には、解答用紙(2枚)が挟み込んであります。試験開始の合図があったら、直ちに中を確認し、印刷や枚数の不備などがあった場合、監督者に申し出なさい。
- 3 問題冊子の間に挟み込んである解答用紙を取り出して、すべての解答用紙の所定欄に受験番号を記入しなさい。
- 4 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入しなさい。
- 5 試験室で配付された問題冊子は、退出時に持ち帰りなさい。

このページは白紙です。

このページは白紙です。

I 次の【問1】～【問6】に答えなさい。

【問1】 次の a～e の中から正しい記述を3つ選びなさい。

- a. 令和元年「国民生活基礎調査」で、65歳以上の者のいる世帯は、全世帯の約半数となっており、世帯構造は「単独世帯」が最も多く、次いで「夫婦のみの世帯」となっている。
- b. 令和元年「国民生活基礎調査」で、児童のいる世帯は全世帯の21.7%である。
- c. 令和元年「国民健康・栄養調査」で、食習慣改善の意思について、「関心はあるが改善するつもりはない」と回答した者は男女とも4人に1人である。
- d. 令和元年「国民健康・栄養調査」で、健康な食習慣の妨げとなる点として「仕事（家事・育児等）が忙しくて時間がないこと」と回答した者の割合が最も多い。
- e. 令和元年「国民健康・栄養調査」で、やせの者（BMI<18.5 kg/m²）の割合は、女性11.5%であり、20歳代女性のやせの者の割合は20.7%である。

【問2】 次の a～e の中から誤っている記述を2つ選びなさい。

- a. 世界保健機関（WHO）において、ヘルスプロモーションとは、人々がみずからの健康をコントロールし、改善することができるようにするプロセスである。
- b. 世界保健機関（WHO）において、「母性とは、子どもを産み育てているもの」と定義している。
- c. グリーン（Green, L.W.）によるプリシード-プロシードモデルは、ヘルスプロモーションの企画のための理論モデルである。
- d. 「人間の性」の意義には、生殖と種の保存の他に、親密性・連続性および性別役割としての性も含まれる。
- e. リプロダクティブヘルスケアの対象者は、女性・母親・胎児・子どものみである。

【問3】 次の a～e の中から誤っている記述を2つ選びなさい。

- a. 「母性健康管理指導事項連絡カード」は、主治医等が行った指導事項の内容を、妊産婦である女性労働者から事業主へ的確に伝えるためのカードで、事業主は労働基準法第13条に基づく適切な措置を講じる義務がある。
- b. 「母子保健法の一部を改正する法律」（令和元年12月6日公布）において、国は、出産後一年を経過しない女子及び乳児につき、産後ケア事業を行うよう努めなければならない。
- c. 「民法の一部を改正する法律」（平成28年6月7日公布）について、女は、前婚の解消又は取消しの日から起算して100日を経過した後でなければ、再婚をすることができない。
- d. 産科医療補償制度について、令和4年1月1日以降に出生した子どもの補償対象基準は、「在胎週数28週以上であること」に変更になった。
- e. 平成27年12月25日に決定された、第4次男女共同参画基本計画の具体的な取り組みの1つに、「生涯を通じた女性の健康支援」がある。

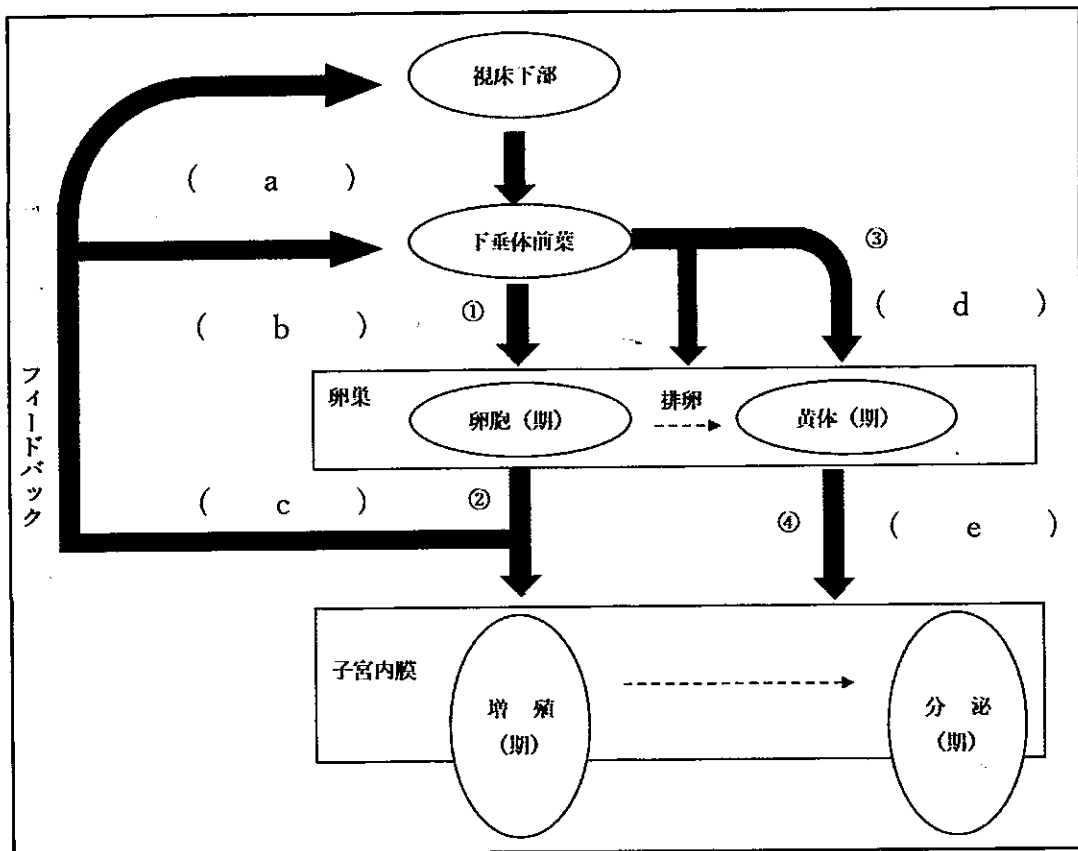
【問4】 次の a～e の中から誤っている記述を1つ選びなさい。

- a. 思春期には、機能性月経困難症が多く、初経後2～3年からみられる。
- b. ブレスト・アウェアネスは、乳房の状態に日頃から関心をもち、乳房を意識して生活することである。
- c. 周閉経期とは、月経周期の変動が見られ始めてから閉経後半年までの期間をいう。
- d. 骨粗鬆症の予防のひとつに、若年期の骨量を高く保つことがある。
- e. 原発性骨粗鬆症の薬物治療開始基準のひとつに、脆弱性骨折の有無がある。

【問5】月経周期の調節機序（図1）について、（a）～（e）に入る正しい語句を答えなさい。

- ① （ a ）の指令により、下垂体前葉は（ b ）を分泌する。
- ② （ b ）の刺激で卵胞は発育し、（ c ）を分泌し子宮内膜を増殖させる。
- ③ （ c ）のピークのフィードバックにより下垂体前葉は（ d ）を分泌し、（ d ）は排卵と卵胞の黄体化を指令する。
- ④ 黄体から分泌される（ e ）は子宮内膜を分泌期にし、妊娠準備状態をつくる。黄体の寿命は2週間で終わり、月経となり①に戻る。

図1



【問6】 次の（ a ）～（ d ）に入る正しい語句を答えなさい。

各国における男女格差を測るジェンダーギャップ指数（Gender Gap Index : GGI) 2022 が発表され, 日本は 146 か国中 116 位であった。この指数は, (a)・(b)・(c)・(d) の 4 つの分野のデータで作成されている。日本は, 特に, (a) 及び (b) における順位が低くなっており, (a) の順位は 121 位, (b) の順位は 139 位であった。

Ⅱ 事例 A さんの経過 [] を読んで、【問 1】～【問 14】の設問に答えなさい。

【妊娠期】

A さん、40 歳、初妊婦。夫と二人暮らしである。職業はシステムエンジニアで、デスクワークが多い。通勤はバス 10 分と電車 20 分程度である。

身長 153cm、非妊時体重 57.0kg であった。

A さんの最終月経は、2021 年 3 月 27 日で、月経周期は 28 日型であった。

2021 年 5 月 12 日に産科外来に受診し、妊娠が確定した。

A さんは、妊娠 10 週の時に市役所で母子健康手帳の交付を受けた。A さんは保健師に、「残業が多いし、仕事中の休憩や休暇も取りにくい。つわりもあって、辛い。何か使える制度はないですか？」と相談した。

妊娠 14 週、A さんは就労について助産師に相談し、母性健康管理指導事項連絡カードを受け取った。血圧 112/78mmHg、体重 57.5kg、尿蛋白（－）、尿糖（－）、両下肢の浮腫（－）であった。

それ以降、妊娠経過は良好に経過し、妊娠 26 週～34 週の妊婦健康診査の結果は、以下（表 1）の通りである。

表 1

妊娠週数	子宮底長 (cm)	腹囲 (cm)	体重 (kg)	血圧 (mmHg)	浮腫	尿蛋白	尿糖	血液検査
26	24.0	87.5	63.0	116/82	±	－	－	
28	27.0	89.0	64.0	138/86	+	+	－	Hb 11.0g/dL Ht 33.0%
30	28.5	90.0	65.0	148/88	+	+	－	
32	30.0	92.0	66.2	142/95	+	+	－	
34	32.0	96.0	67.8	145/85	2+	+	－	

上記の期間に、A さんは妊娠高血圧症候群と診断された。

【問 1】 A さんの最終月経から分娩予定日を算出すると、分娩予定日は（①）年（②）月（③）日である。（①）・（②）・（③）に入る数字を答えなさい。

【問2】妊娠10週の際に、Aさんが会社に制度の利用を請求した場合、法律に基づき会社が対応する必要があるのはどれか。法律と正しく対応しているものをa～eの中から1つ選びなさい。

- a. 母子保健法 — 妊産婦健康診査の費用を助成する。
- b. 育児・介護休業法 — 休憩時間の回数を増やす。
- c. 労働基準法 — 時間外勤務をなくす。
- d. 母体保護法 — 通勤時間を変更する。
- e. 男女雇用機会均等法 — 勤務時間中に2週間に1回の妊婦健康診査の時間を確保する。

【問3】妊婦健康診査での子宮底長（安藤の方法）、および腹囲の測定について、正しいものはどれか。a～eの中から2つ選びなさい。

- a. 子宮底長は、恥骨結合下縁から子宮底最高部までの距離である。
- b. 子宮底長は、両膝を立てて計測位置を確認する。
- c. 子宮底長を計測する時は、両膝を立てて行う。
- d. 腹囲を測定する時は、メジャーを臍の上で交差させて行う。
- e. 腹囲を測定する時は、両膝を立てて行う。

【問4】Aさんの妊娠高血圧症候群の診断根拠を、産婦人科診療ガイドライン産科編2020の血圧と尿蛋白（定性）の診断基準に基づいて書きなさい。

【問5】Aさんの妊娠30週の助産師の対応として、優先順位の高いものはどれか。a～eの中から2つ選びなさい。

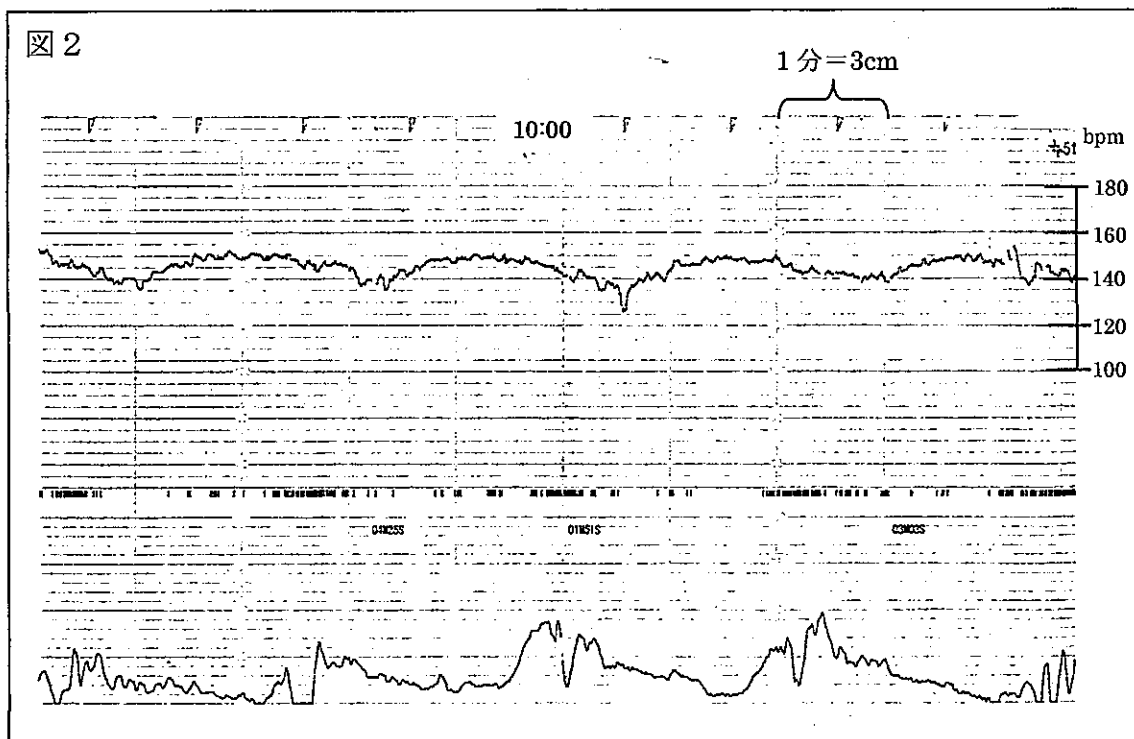
- a. 赤身の肉やレバーやほうれん草等を摂取するよう提案する。
- b. 毎日、運動をすることを提案する。
- c. 塩分は7～8g/日を目安にすることを提案する。
- d. 1回の食事量を減らし回数を4～6回にする分割食にするよう提案する。
- e. 睡眠時間や、身体を横にして休息する時間を確保するよう提案する。

【分娩期】

Aさんは、妊娠38週2日、午前0時に10分毎の子宮収縮を伴う痛みを主訴に病院に電話をし、午前3時に陣痛発作は6分毎となり、入院した。入院時の内診所見は、子宮口開大3cm、展退度50%、児頭下降度-2、子宮口の硬度：硬、子宮口的位置：中央、卵膜が触れた。胎児心拍数基線は110bpmであった。Aさんの体温36.7℃、脈拍78回/分、血圧148/86mmHgであった。立ち合いを希望する夫が付き添うことになった。

午前10時に胎児心拍数陣痛図(図2)であった。その時の内診所見は、子宮口開大4cm、展退度50%、児頭下降度-2、子宮口の硬度：中、子宮口的位置：中央であった。午前11時に、胎児機能不全により緊急帝王切開が決定した。麻酔は、脊椎麻酔に硬膜外麻酔を併用した。

児は午後0時に出生し、出生直後の新生児に対して、蘇生の初期処置が実施された。1分が経過し、アプガースコアは6点、5分後に9点になった。児の出生体重は、2550gであった。Aさんの術中の経過に異常はなく、出血量は羊水を含めて900mLであった。



【問6】入院時のAさんと胎児の状態で正しいものをa～eの中から全て選びなさい。

- a. 正期産である。
- b. 前駆陣痛である。
- c. 前期破水である。
- d. Bishop（ビショップ）スコアは5点である。
- e. 胎児心拍数基線は正常である。

【問7】午前10時の胎児心拍数陣痛図（図2）の判読を、胎児心拍数基線、基線細変動、頻脈、徐脈の用語を用いて行いなさい。

【問8】Aさんの緊急帝王切開が決定した後に、助産師が対応することで正しいものはどれか。a～eの中から全て選びなさい。

- a. 水分や食べやすいものを摂取してもらう。
- b. インファントラジアントウォーマーの電源を入れ、温める。
- c. Aさんの不安や訴えを傾聴する。
- d. 胎児心拍数を持続的に観察する。
- e. シャワーを浴びてもらう。

【問9】この児の出生直後の想定される状態を、新生児蘇生法アルゴリズム2020（出生直後のチェックポイント）に沿って、書きなさい。

【産褥期・新生児期】

Aさんの術後経過は、良好であった。

産褥1日目の朝、体温 37.2℃、脈拍 80回/分、血圧 128/84 mmHg、SpO₂ 98%、子宮底は臍高の位置に硬く触れ、悪露は赤色で少量、創部痛は我慢できるくらいであった。腸蠕動音が聴取でき、排ガスはない。両下肢の浮腫は(+)で、分娩前と変わらず、ホーマンズ徴候はなかった。午後、Aさんは児と面会し、初めて授乳を行った。Aさんは児に、「頑張ったね。たくさん吸ってね」と微笑みながら声をかけていた。Aさんは産褥2日目から母児同室を開始した。Aさんの産褥・術後は、問題なく経過した。

生後5日目、児の体重は 2450 g (前日比+31 g) であった。Aさんは「赤ちゃんはかわいいし、お世話も慣れてきました。出産後に助産師さんとお産の話をした時は、よく頑張ったと言ってもらえました。でも、私の頑張りが足りなかったから、帝王切開になったと思っています」と、肩を落として話した。Aさんは、産褥・生後6日目に予定通り、実家に退院した。退院時の児の体重は、2465 g であった。

産褥8日目、Aさんから電話があり、「退院してから赤ちゃんが泣いてばかりで、あまり眠れない。思い通りにいなくて、よく涙が出ます。今までこんなことはなかったのに。食欲がないですが、無理に食べてます」と話した。助産師は、Aさんの話を傾聴し、いつでも相談にのることを伝えた。

産褥14日目(2週間健診)に、Aさんは「先日の電話の後は少し落ち着いて、赤ちゃんが泣くのも自分のせいじゃないと思ったら楽になった」と穏やかな表情で話した。児の健康状態は良好、体重増加は 28 g/日。

産褥28日目(1か月健診)に、Aさんの子宮復古・全身状態は良好であった。Aさんのエジンバラ産後うつ病自己調査票(EPDS)は 5点であった。

「授乳はだいたい3時間毎くらいで、ミルクは夜だけ 20~40 mL/回くらいで足りています」と話した。児の体重は 3300 g で、オムツかぶれはない。

【問 10】産褥 1 日目の A さんのアセスメントで正しいものはどれか。a～e の中から 2 つ選びなさい。

- a. 子宮復古は順調である。
- b. 縫合不全である。
- c. 子宮内感染症である。
- d. 児への愛着形成は順調である。
- e. 術後イレウスである。

【問 11】ホームズ徴候の観察方法を説明しなさい。

【問 12】産褥 5 日目の助産師の対応で最も適切なのはどれか。a～e の中から 1 つ選びなさい。

- a. 「上手なお産でしたよ」
- b. 「気にしなくていいですよ」
- c. 「もう一度、お産についてのお話を聞かせてください」
- d. 「赤ちゃんのお世話は上手ですよ」
- e. 「もう少し頑張れば良かったですね」

【問 13】産褥 8 日目の A さんの状態で考えられることは何か、答えなさい。

【問 14】1 か月健診時の A さんのエジンバラ産後うつ病自己調査票 (EPDS)の点数における評価を書きなさい。

Ⅲ 下記の【問1】、【問2】に答えなさい。

【問1】次の文章1～8について、()の中の正しい方の記号を選択し、その理由を説明しなさい。

1. (a. カフェオレ斑 b. 蒙古斑) が多数ある場合は精査が必要である。
2. 新生児男児の乳房肥大は、(a. 生理的 b. 病的) 現象である。
3. わが国ではタンデムマス法により、(a. 有機酸代謝異常症 b. 先天性甲状腺機能低下症) の早期発見を行っている。
4. 胎内感染の有無を調べるために、新生児の血中 (a. IgM b. IgG) を測定することが有用である。
5. 転座型ダウン症候群の染色体数は、(a. 47本 b. 46本) である。
6. 新生児溶血性疾患では、(a. 直接ビリルビン b. 間接ビリルビン) が上昇する。
7. 早産児に対して、(a. 呼吸窮迫症候群 b. 細気管支炎) を予防するために、パリーブズマブを投与する。
8. 胎便吸引症候群は、(a. 早産 b. 正期産) 児に起こりやすい。

【問2】下記の感染症を予防するために、①いつ、②母親または子どものどちらかに、③何を投与するか答えなさい。

1. 先天性風疹症候群
2. B群溶連菌感染症
3. 粟粒結核